

# 仙台大・熊原 MVP

仙台六大学野球

春季リーグ最終節第2日は24日、仙台市の東北福祉大球場で東北工大・宮城教大・東北学院大・福祉大の各2回戦が行われ、宮教大と福祉大が連勝して勝ち点を挙げた。

の優勝を決めた仙台大は10勝2敗の勝ち点5。2位は勝ち点4の福祉大で、3位は勝ち点3の学院大。この日、工大にサヨナラ勝ちした宮教大が4位に入り、工大は5位。東北大は3季ぶりに最下位となつた。

最終戦終了後、同球場で閉会式が行われ、仙台大に優勝旗と河北杯などが贈られた。最優秀選手は最多勝された(4勝)と最優秀防護率(0

(仙台六大学野球連盟、東北放送、河北新報社主催)  
福扯大2回に4点  
福扯大1回戦 福扯大2  
福扯大00000010  
04410021 1x 8  
(七回コールドゲーム)  
勝 騰高橋3試合勝  
敗 長鈴5試合2勝1敗  
【評】福扯大が圧倒し、七回コールド勝ち。一回、死球と敵失に泉裕の右中間二塁打など3長打を集めて4点を先取。7-1の七回には、1

・63) を記録した仙台大の熊原健人(4年)で、2季ぶり2度目の受賞。ベストナインは8人が初受賞。福祉大の鈴木光(4年)は9盗塁をマークし、4季連続で盗塁王を獲得した。

あさ

逃宮は二日目に好鈴着死した。

(右三) (左指) (捕中) 遊振6  
墨から寺田の犠飛で決  
つけた。学院大は先発長  
嶋で、四死球と乱れ、打線も  
あと一本が出なかつ  
て、2試合連続で2桁安打  
と、社大打線が2試合連続で  
番楠本、3安打で首位打者を  
獲得した8番長坂をはじめ、  
上位から下位まで切れ目がな  
かつた。表彰式では3人が個  
人賞を獲得し、2人がベストナ  
イナーに選出された。個の力  
は突出したもの、肝心の仙台大戦で力を發揮でき  
ず、熊原に2試合完封を許し  
た。

を挙げて逆転サヨナラ勝ちした。O—3のこの回、連打と死球の無死満塁から林の中前で2点を返した後、1死二打で三塁から暴投で同点。さらに小野寺の中前打で試合を決めた。工天は先発遠野が土壇場で崩れ、救援した市川もしのげなかった。

(二) 指(左) 選(三) 備(中) 振(4) 二田原本信時  
もいい、1点をもぎ取ることを追求する」と、秋のリーグ戦での雪辱を誓つた。

暴投で追い付き、さす  
三塁から小野寺の中前  
ヨナフ勝ち。高橋監督  
るべき選手が打つてく  
と喜ばせた。  
林は「集大成だつた  
げば必ずサヨナラにな

◇打者成績 打 試 打 安 本 打 犠 墓 打 合

糸つ赤に  
小野寺  
絶対打  
張つた  
進し、  
スを目

			率	数	数	打	打	点	飛
①長坂	拳弥	(福祉大)	.387	11	31	12	0	5	3
②松本	桃太郎	(仙台大)	.386	12	44	17	2	6	3
③楠本	泰史	(福祉大)	.366	11	41	15	1	13	2
④高橋	勇樹	(学院大)	.353	10	34	12	2	10	5
⑤佐藤	翔太	(学院大)	.333	10	33	11	1	7	1
⑥作間	圭佑	(学院大)	.333	10	27	9	0	5	3
⑦久慈	朋弥	(工 大)	.333	11	36	12	1	2	3
⑧吉田	洸太	(工 大)	.333	9	27	9	0	7	2

右(一)捕打中振4  
二木佐吉

		防 御 率	試 合 数	投 球 回	勝 利 数	敗 戦 数	被 奪 三 振	安 打	奪 三 振
①熊原	健人(仙台大)	0.63	5	42%	4	0	19	4	1
②影浦	雅人(仙台大)	0.69	5	26	3	1	11	2	1
③佐藤	優(福祉大)	1.09	6	33	4	1	22	3	1
④本田	圭佑(学院大)	2.18	6	41½	3	2	31	4	2
⑤長鈴	悠平(学院大)	2.75	5	29½	2	1	24	2	1

選手 彰  
投達市 佐佐  
年 宮城・柴田高  
者 長坂拳弥(福  
群馬・健太高崎  
3割8分7厘  
自責点 32409  
四死球 1461309  
奪三振 951611  
平手 11

• 武汉 惠普 (027) 87716320 87716321

三、方法 二、